名古屋YMCA　みつかる。つながる。よくなっていく。　No.790 2023

YMCA News 10

2023年10月1日発行
1952年5月13日発刊
毎月1日（月刊定価1部60円）
（購読料はYMCA会費に含まれています）
公益財団法人名古屋YMCA
〒464-0848
名古屋市千種区春岡1丁目2番7号
TEL052-757-3331 FAX052-757-3332
●発行人 中村 隆
●編集人 渡邉 りいこ

第10回名古屋YMCA大会開催

9月9日（土）、第10回名古屋YMCA大会をKKRホテル名古屋にて開催いたしました。2020年以降続いた新型コロナウイルス感染への懸念によって、開催形式の変更が余儀なくされていましたが、4年ぶりにコロナ前と同様に開催できました。

開会礼拝は、日本同盟基督教団シティ・リジョイス・チャーチの榊原康成牧師により行われました。マタイによる福音書第13章31-33節より、外なる成長と内なる成長についてのお話をいただきました。

今年の大会テーマは、『世界YMCAからの学び～YMCA Vision 2030』でした。デンマークのオーフスにおける第20回世界評議会で採択された、世界YMCAのグローバル戦略『Vision 2030』について学び、私たち名古屋YMCAでの活動を振り返るとともに、名古屋YMCAのVision 2030に向けて、どのように考え行動すべきかを共有できる良い機会となりました。日本YMCA同盟の杉野歌子氏から説明を受けた後、リーダーやスタッフ、会員の混合グループで討議する形で学びを進めました。10代から80代の方々が同じテーブルにつき、様々な話を交わす様子こそ、YMCAの本来の光景であることをあらためて感じました。

参加者は、永年会員表彰者、維持会員、ワイズメンズクラブ、法人役員、スタッフ、リーダー等、合計

72名でした。また永年会員表彰では、50年表彰1名、30年表彰2名、20年表彰4名、10年表彰5名、合計12名の方々を表彰させていただきました。特別表彰として日本YMCA同盟から、愛知株式会社様が表彰されました。愛知株式会社様は、名古屋YMCAを含む全国のYMCAに対して多数の椅子や机の無償提供をしていただきました。（※第4面に表彰者およびユースボランティア認証者を記載）

第1部では『Vision 2030』からの学びとディスカッション、中村隆総主事より名古屋YMCA全体の報告がなされ、第2部ではリーダー会・ワイズメンズクラブからの活動報告がありました。懇親会は立食形式の食事会を行い、多くの方々と交流し、楽しい時を過ごすことができました。コロナ禍を通り過ぎて、私たち名古屋YMCAが2030年に向けての歩みを始める第一歩となりました。　（担当スタッフ　万福寺 昭美）

YMCA Vision 2030は、運動を広げる4つの柱「①コミュニティーウェルビーイング、②やりがいのある仕事と雇用環境の創造、③持続可能な地球のために、④公正な世界の実現のために」で構成され、その下に3つの段階「YMCA内部の変革」「地域社会の変革」「グローバルな変革の目標」が示されています。これは、世界のYMCAに連なる私たち全員で共有し、世界120の国・地域にあるYMCAが、共通の目標に向かって、それぞれの強みとコミュニティーのニーズに従い、それぞれのペースで取り組むためのグローバルな連携の枠組みです。

日韓ユースセミナー　3年振りの対面開催

日韓ユースセミナーとは、1963年から続く、ソウルYMCAと名古屋YMCAとの交流プロジェクトです。“日韓両国の青少年が心を一つにして交わることを通して、隣国同志でありながら、過去の問題や偏見にとらわれて遠く隔たれている関係を回復し、新しい友好のきずなを新しい世代によって築き上げる”ことをねらいとして、ユース世代の交流を続けています。

今年は8月25日～29日の5日間、3年ぶりに対面での交流を実施することができました。　（担当スタッフ　遠藤 恵美子）

参加者レポート

韓国へ出発する日が近づくにつれ、わくわくする気持ちと同時に不安も募りました。飛行機が雲を切り裂いて上昇する瞬間、胸に広がる興奮と緊張は忘れられません。

空港で迎え入れてくれる韓国の方々の笑顔が印象的で、歓迎されていることを実感できました。最終日には、新たな友人との出会い、素晴らしい経験に感謝の気持ちでいっぱいでした。私たちが困らないよう気を配り、楽しめるよう手配してくれた韓国の方々から数えきれないほどの親切を受けました。その感謝を自分の言葉で伝えたいと思い、韓国語の勉強を始めています。次の出会いや冒険に向けて、新たな希望と勇気を胸に抱いています。　（春日 恵介　けいちゃんリーダー）

野球観戦や韓国料理は私にとって初めての経験ばかりでした。彼らの温かい雰囲気のおかげで、拙い英語と付け焼刃の韓国語でしたが、自分の言葉で積極的にコミュニケーションを図ることができました。セミナー後、韓国の友人と連絡を取ると、「また会いたい」と言ってくれて、非常に嬉しかったです。来年、必ず再会したいと思います。その時は最高のもてなしをし、日本の良いところや名古屋YMCAについて知ってもらいたいです。　（城戸 宏輔　ぶーちゃんリーダー）

参加前は、新しい出会いに期待を持ちつつ言葉がきちんと伝わるのか、知らない土地でうまくやっていけるか、分からないことだらけで不安を感じていました。しかし5日間を通して、ソウルYMCAで出会った方々に対するイメージが、“遠くの仲間”から“近くの友達”へ変わり、安心できる存在となりました。それはただ一緒に過ごしたからではなく、仲良くなろうとする両者の歩み寄りや、その場の皆が楽しめるような配慮があったからだと思います。ここで出会った仲間との絆は一生続くと信じています。

（今村 舞雪　こっこリーダー）

日韓料理コンテストで作った両国の料理をいただきました！

スケジュール

1日目　移動・開会式・食事会
2日目　ユースセミナー・気候変動について・日韓料理対決
　　フレンドシップタイム
3日目　KPOPファッションショー・野球観戦・Nソウルタワー
4日目　明洞、仁寺洞観光・閉会式
5日目　移動

告　知

サンタさんの聖歌隊　大募集！

クリスマスシーズンまで2か月余り。恒例のクリスマスキャロルの聖歌隊募集の時期を迎えました。合唱経験者だけでなく、初めての方やお子様も一緒にご参加いただけます。本番までに4回の全体練習があり、専門家による歌唱・合唱指導が受けられます。コロナによる規制が緩和されたことで、久しぶりに名古屋駅タワーズガーデンでクリスマスキャロルを歌い、観衆の皆さんとともにクリスマスを祝います。あなたもこの“サンタの聖歌隊”に加わってみませんか？皆様のご応募、お待ちしています！

（事務局　坂本 清則）

電子オルガン奏者の安井正規氏による、名古屋YMCAおよびクリスマスキャロルの紹介動画を配信中です。
※詳細は同封チラシをご覧ください

第30回チャリティーゴルフ

11月16日（水）、鈴鹿カンツリークラブにてチャリティーゴルフ2023を開催します。本大会は、貧困児童対策の学童キャンプや東日本大震災を覚えて、留学生への支援を目的として行われます。詳細やお申込み方法は、同封のチラシをご覧ください。皆様のご参加を心よりお待ちしています。　（担当スタッフ　渡邉 りいこ）

第47回「平和の使者」クリスマスカードコンテスト

クリスマスカードコンテストのシーズンが近づいてきました。本コンテストでは、審査会で選ばれた作品をクリスマスカードとして制作し、世界各地に「平和の使者」として届けています。また、入賞作品は市民ギャラリー栄に展示されます。コンテストをきっかけに、より多くの方が平和を祈るクリスマスを迎えられることを願っています。詳細は名古屋YMCAホームページにてご案内させていただきます。たくさんのご応募を心よりお待ちしております。　（担当スタッフ　谷口 みはる）

総主事コラム

腐葉土

南山幼稚園の駐車場が新しくなりました。今まで使用していた駐車場が使用できなくなったため、幼稚園南側隣地に移動いたしました。それに伴い、園庭と隣地の間にあった鬱蒼とした樹木を伐採し、隣近所に落ち葉の迷惑がかからないようにいたしました。隣地とは高低差があるため大雨が降ると土砂が崩れ、整備されている園庭が使えなくなることを心配していましたが、大木の根と腐葉土に守られた地面はすべてを飲み込んでくれました。整備された園庭では、雨は表面を流れ川筋となり排水溝へ。大木と腐葉土に守られた斜面では、崖を崩すことなく雨を土中へ吸収。自然の力は偉大です。

先日小雨の中、ゴルフへ行きました。最後の２ホールは線状降水帯が発生しボールが見えなくなるほどの豪雨に。芝生で覆われたゴルフ場は、雨が川のように表面を流れ、グリーンは池に。一見緑で自然豊かなようですが保水力が乏しいことは明らかです。根のある芝生ですら保水力が乏しいのに、山中に造られたメガソーラーが自然に及ぼす影響は図り知れません。おまけに太陽光パネルは有害物質を含んでおり、リサイクルはできず産業廃棄物です。カシやコナラの落葉が長年にわたって堆積してできた良質の腐葉土は、雨水だけでなく生き物をも大切に育んでくれます。下草を刈り、風通しを良くすると、夏場に嫌な蚊はほとんど発生せず、危険な蜂も巣を作りません。自然の恵みを最大限に活用し、次はカブトムシを育ててみようかと目論んでいます。　（中村 隆）

テント寄贈感謝　心とからだを守る衣食「住」

財団法人日本宝くじ協会様よりテントの寄贈を賜り、感謝申し上げます。名古屋YMCA日和田高原キャンプ場で使用させていただきます。

いただいたテントが多くのご家族や子どもたちの「家」として、生活の中心になることを楽しみにしています。初めての方にとってキャンプは非日常で心細い瞬間もありますが、雨風や夜の暗闇も、仲間とテントに入れば恐れることはありません。これからもキャンパーの心身を守り、共有の居場所として大切に使用していきます。　（担当スタッフ　福田 樹）

YMCA大会表彰者・ユースボランティア認証を受けたリーダーのみなさま

～多大なる尽力を賜り、感謝申し上げます～

永年会員感謝表彰者

50年表彰　鈴木 孝幸
30年表彰　安細 好子、鬼頭 美恵子
20年表彰　加藤 朱美、武田 尚子、深谷 聡、万福寺 昭美
10年表彰　中井 信幸、中井 友香里、義井 裕子、山田 英次、中村 隆

YMCA同盟　特別表彰

愛知株式会社

ユースボランティア認証　※(　)内リーダー名

井澤 愛美(リトル)、笠原 凜(みぃ)、古平 華萌(おと)、高山 夏葵(グレープ)、今村 響(ラリア)、山崎 舞子(ベリー)、山田 愛澄美(ジョー)、秋山 朋葉(パルム)、春日 恵介(けいちゃん)、小川 哲平(サンド)、城戸 宏輔(ぶーちゃん)、中村 天音(キーボー)、八津川 幸哉(イナズマ)、米田 拓真(ショーン)

維持会員感謝・ご寄付感謝　(2023年8月22日～9月21日)

維持会員（継続）	荒川　恭次	荒川　恒子	舩戸　章	榎田　勝利	木村真智子	水谷　克己
	川口　恵	山田　英次	山岸　節子	深尾　俊雄	近藤よし恵	藤田　瑠美
	近藤　保彦	吉川　裕子	小尾　雅彦	小尾　昌代	山口　榮三	中村　隆
賛助会員（継続）	日本タスポニー協会					
寄付金・募金						
（チャリティーラン）	義井　順之	加藤　明宏	渡辺　真悟	杉浦　典男		
（学童キャンプ）	塩田　保	中井　信幸	游神会			
（日韓ユースセミナー）	塩田　保	（国際協力募金）	塩田　保			

早天祈祷会

日　時　10月3日(火) 7:45～8:30
会　場　名古屋YMCA5Fチャペル
奨　励　日本バプテスト連盟
東山キリスト教会 鈴木 直哉 牧師

ワイズコーナー　10月例会の予定

名古屋	10月10日(火) 19:00～	南山ハーベストクラブについて　荒川 文門氏	名古屋YMCA
名古屋東海	10月12日(木) 18:45～	卓話　講師 インテリアプランナー協会 井上 直子氏	ラ・スースANN
名古屋グランパス	9月30日(土)～10月1日(日)	日和田キャンプ場クローズキャンプ	日和田キャンプ場

お問い合わせ

名古屋YMCA	052-757-3331
YMCAこひつじ保育室	052-757-5530
南山ファミリーYMCA	052-831-6968
南山幼稚園	052-831-8271
神沢ファミリーYMCA	052-879-6300
YMCAかみさわ保育園	052-879-6222
名古屋YMCA日本語学院	052-531-0077
発達サポートYMCAつるさと	052-823-2021
かりやYMCA保育園	0566-62-8227

https://nagoyaymca.org

名古屋YMCA使命

「名古屋YMCAは、キリスト教精神に基づき、すべての人びとに、生涯にわたる学習の場と、社会参加の機会を提供し、相互の交わりと連帯を通して、共に生きる世界の実現を目指します。」

2023年度聖句

「見よ、新しいことをわたしは行う。今や、それは芽生えている。」
（イザヤ書43章19節）